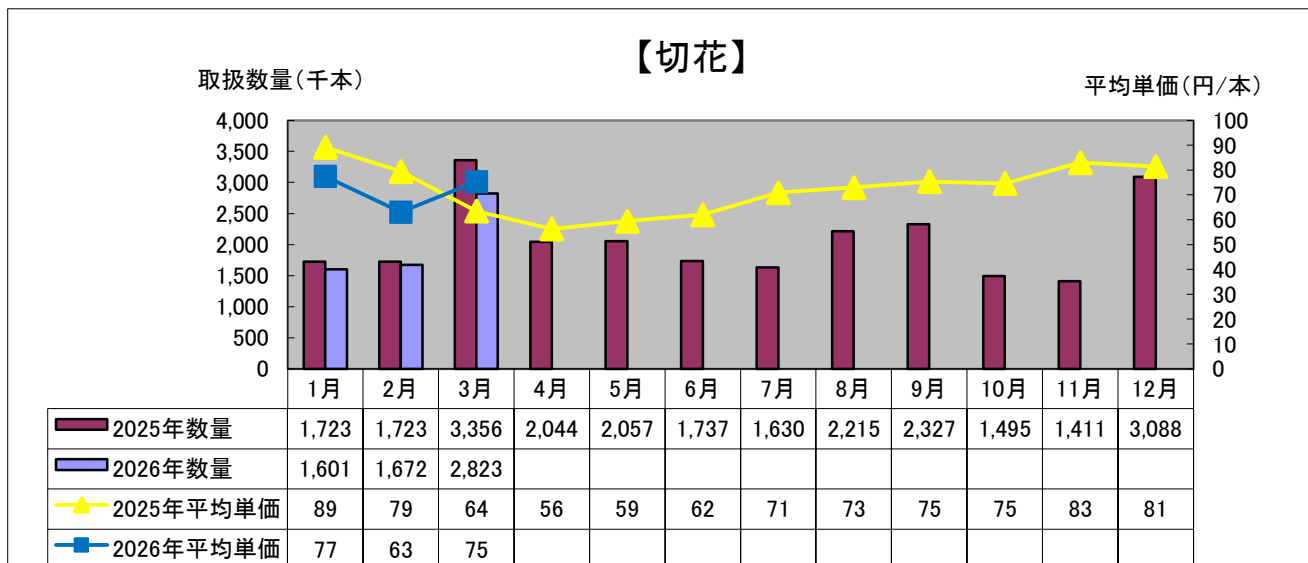
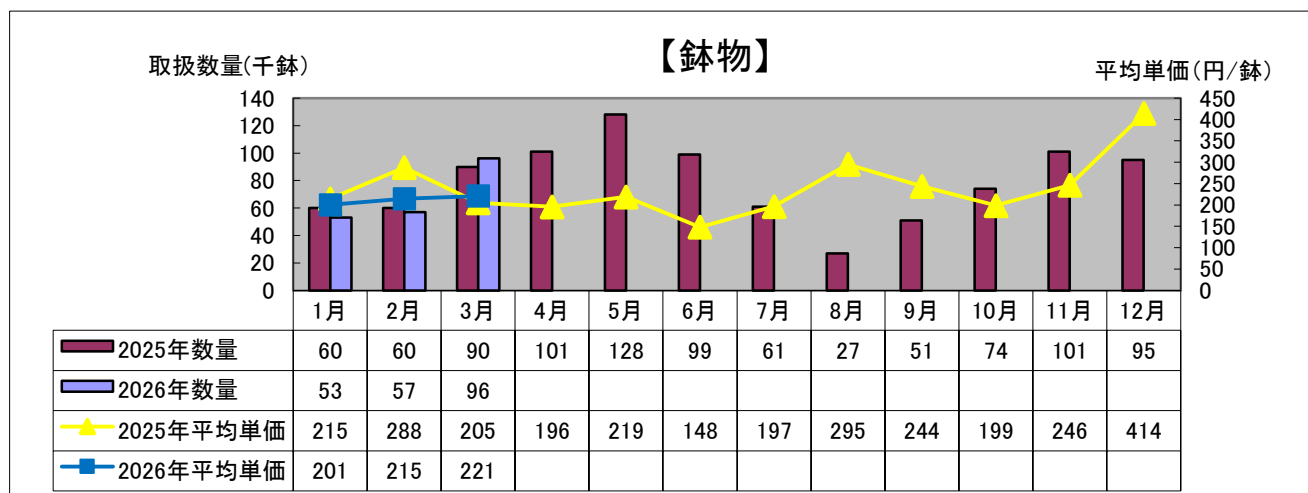


令和8年(2026年)2月 花き部 種類別市況



年度末及びお彼岸の需要のため、月全体を通じた取引がありました。
数量は減少、平均単価は前年並みに推移しました。

前年比数量 84%、平均単価117%でした。



3月に入り品種、数量とも増加した。月前半の需要は弱かったが、月後半は需要が回復した。
数量はやや増加、平均単価高く推移しました。

前年比数量107%、平均単価108%でした。